

Title	中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象を改善する日本語学習システム
Author(s)	邸, 冲
Citation	
Issue Date	2022-03
Type	Thesis or Dissertation
Text version	author
URL	http://hdl.handle.net/10119/17710
Rights	
Description	Supervisor:西本一志, 先端科学技術研究科, 修士(知識科学)

修士論文

中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象を
改善する日本語学習システム

2010133 DI Chong

主指導教員 西本 一志

北陸先端科学技術大学院大学

先端科学技術研究科

令和4年2月

A system for Encouraging Use and Learn of Imported-words' Katakana-Orthography

DI Chong

School of Advanced Science and Technology,
Japan Advanced Institute of Science and Technology
March 2022

Keywords : Katakana-Orthography

Abstract

In order to reduce the phenomenon of katakana word avoidance among Chinese learners of Japanese , I have developed EULIKO (a system for Encouraging Use and Learn of Imported-words' Katakana-Orthography; pronounced "ユ リ コ"). We proposed the hypothesis that this system would reduce the phenomenon of katakana word avoidance among Chinese learners of Japanese, This paper conducted preliminary and main experiments. Preliminary interviews suggested that the system may be effective; through the results of the main experiment and independent tests, the avoidance phenomenon of the experimental group could be reduced as originally hypothesized; the effectiveness of the EULIKO system was suggested.

目 次

第 1 章 はじめに.....	1
1.1 背景.....	1
1.2 動機づけ.....	1
1.3 本研究の目的.....	2
1.4 本論文の構成.....	2
第 2 章 関連研究.....	3
2.1 日本語回避現象についての先行研究.....	3
2.2 カタカナ語学習支援に関する先行研究.....	3
2.3 本研究の位置付け.....	4
第 3 章 提案手法.....	6
3.1 「EULIKO」システムについて.....	6
第 4 章 予備的インタビュー調査.....	9
4.1 予備的インタビュー調査の概要.....	9
4.2 インタビュー調査結果と考察.....	9
第 5 章 本実験について.....	10
5.1 実験の概要.....	10

5.2 実験手順	11
5.2.1 ステップ1：事前準備（テスト作成，参加者グループ分け）	11
5.2.2 ステップ2：EULIKO システムで変換した文章の読解	11
5.2.3 ステップ3：EULIKO システム使用後の回避度の測定	12
5.3 本実験の結果	14
5.3.1 ステップ1の結果	14
5.3.2 ステップ2の結果	16
5.3.3 ステップ3の結果とアンケート結果での考察	18
5.3.4 本実験の結果と考察	21
第6章 おわりに	23
6.1 全体のまとめ	23
6.2 今後の課題	23
謝辞	21
参考文献	22
付録1	24
付録2	26
付録3	28

付録 4.....	30
-----------	----

目 次

図 1	従来のカタカナ語学習支援の先行研究.....	4
図 2	従来のカタカナ語学習支援の先行研究.....	5
図 3	EULIKO システムのユーザインタフェース.....	7
図 4	EULIKO システムによる変換の例.....	8
図 5	本実験の流れ.....	10
図 6	テスト文例文.....	13
図 7	ステップ 2 かかった時間と t 検定の結果.....	16
図 8	ステップ 2 のアンケート問題 設問 3 (対照群) の結果.....	17
図 9	アンケート問題設問 3 (実験群) の結果.....	18
図 10	ステップ 3 成績.....	18
図 11	ステップ 3 アンケート問題の平均成績.....	20
図 12	群れと選択状況のクロス表.....	22
図 13	カイ 2 乗検定結果.....	22

表 目 次

表 1 ステップ 2 アンケート項目表.....	12
表 2 ステップ 3 のアンケート問題.....	14
表 3 ステップ 1 の結果言葉.....	15
表 4 グループ分け.....	15
表 5 ステップ 3 成績.....	20
表 6 ステップ 3 アンケート問題の成績.....	20

第 1 章 はじめに

1.1 背景

日本では近代に入り、多くの外来語をカタカナで表記しはじめた（カタカナ外来語）。カタカナは擬音語や擬態語、強調表現などでも用いられているが本論文においては、ヨーロッパやアメリカなどの言語から日本語の中に入ってきたカタカナの言葉を対象とする。よって本論文における「カタカナ語」は全て「カタカナ外来語」を指す。

2019 年、日本で学ぶ留学生の人数は 31 万 2214 人に達した。このうち、中国大陸部からの留学生数は 39.86% で首位を占めており、合計で 12 万人を超えた[1]。2020 年はコロナウイルス蔓延の影響で留学生の数は 2019 年の 90% になったが、今後、コロナウイルスの蔓延が収まれば、中国人留学生は再び増加し、日本語を学ぶ中国人も増加するだろう。

1.2 動機づけ

多くの外国人留学生が日本語を学ぶ上で、共通して難しいと感じる点が「聞き取り」「カタカナ語」「敬語」である[2]。その中でも、特に中国人日本語学習者は、カタカナ語に対して苦手意識を感じていることが指摘されている[3]。このため、中国人日本語学習者が日本語を使用する時、カタカナ語に対する回避現象がしばしば発生する[4]。ここでいう回避現象とは、日本人と比べ、中国人日本語学習者は、同じ意味を持つカタカナ語と非カタカナ語（例、「デザイン」と「設計」、「サラリーマン」と「会社員」など）の両方を知っている場合、カタカナ語の使用を避け、非カタカナ語を使用する傾向があるということである。

近年、急激にグローバル化が進み、日本人の日常生活（新聞・ニュースなど）においてカタカナ語の使用が増加している。現に、カタカナ語自体が毎年 500 語ずつ増加していることが報告されている[5]。そのため、日本に在住している中国人が日本語でうまくコミュニ

ケーションをするためには、中国人日本語学習者のカタカナ語の利用スキルを高めなければならないと考えられる。

1.3 本研究の目的

本研究では、中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象を軽減するために、カタカナ語学習支援用文章変換システム EULIKO (a system for Encouraging Use and Learn of Imported-words' Katakana-Orthography: 「ユリコ」と発音する)を開発した。本論文では、EULIKO システムの概要を説明すると共に、このシステムを用いることで中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象が改善されるかどうかに関する検証結果について報告する。

1.4 本論文の構成

本論文は全部で7章から構成されている。第1章ではカタカナ語の使用現状について、また、解決すべき問題と本研究における目的を述べた。第2章においてカタカナ語の学習における支援手法に関連する研究について述べる。第3章において本研究における提案システムを示し、システムの利用法を説明する。第4章において本実験のために行った予備的インタビュー調査を述べた。第5章において本実験の実験方法と本実験の結果と考察を述べた。第6章にて本研究におけるまとめを記す。

第 2 章 関連研究

2.1 日本語回避現象についての先行研究

日本語の学習におけるなんらかの回避現象に関する先行研究は、管見の限り多くない。

趙ら[6]は、中国人日本語学習者にとって「動詞の連用形+動詞」で構成される複合動詞（例えば、書き出す：書くの活用形+出す、差し上げる：差すの活用形+上げる）を正しく使えるようになることが重要であると論じ、後の実験で、日本語学習者の作文サンプルを分析し、複合動詞の使用が一般的に避けられているということが観察できたため、最後は中国人日本語学習者において複合動詞に対する回避現象が生じているという結論ができた。しかし「動詞の活用形+動詞」の回避現象が生じた原因はまだ明らかになっていない。

陳[7]は第一言語との類似度の観点から第二言語使用における慣用句の回避現象について仮説を立て、実験を行って検証した。結果は中国人上級日本語学習者は第二言語の慣用句では回避現象が生じていないことが示された。

以上の先行研究によると、「中国人日本語カタカナ語の回避現象を改善する」という方向への研究はまだ検討されていないと考えられている。本研究はカタカナ語の回避の改善を目標とし、新しいカタカナ語の学習支援システムを提案する。そして、システムを利用して新しいカタカナ語の回避度検定の実験方法も提案する。最後はその実験の結果を報告する。

2.2 カタカナ語学習支援に関する先行研究

カタカナ語の学習支援に関する研究については、諏訪ら[5]は、カタカナ語のローマ字表記から、カタカナ語の元の英単語を検索し候補を提示することにより、カタカナ語の理解を支援するシステムを提案した。中国人留学生 3 名に実際に使用して、評価した結果、カタカナでの入力よりもローマ字での入力の方が、使いやすいというがわかった。英語の苦手の

人にとって、このシステムが有用であるという評価があった。

竹内ら[8]は、カタカナ語習得の困難性を克服し、日本語全体の語彙・音韻習得に対する自信や達成感を育みながらカタカナ語の習得を進めるために「コース別学習」と「段階的学習」の2つの学習方法を提案した。しかし、システムの評価の資料は公開していないようだ。

盧ら[9]は、中国人のカタカナ語学習において、長音、促音、濁音などの学習者が陥りやすい問題の分析を行い、ドリル型（反復訓練方式）学習システム「KataLis」を提案し、その有効性を検証した。結果は、中国人留学生によるシステムの基礎評価実験により、評価機能と誤りの検出機能や繰り返す学習の有効性を確かめた。

2.3 本研究の位置付け

先行研究の多くは、日本語学習者の言語学習に対する興味を引き出すために、学習内容を単純化して「楽に勉強できる」環境を構築する手段をとっている（図 1）。

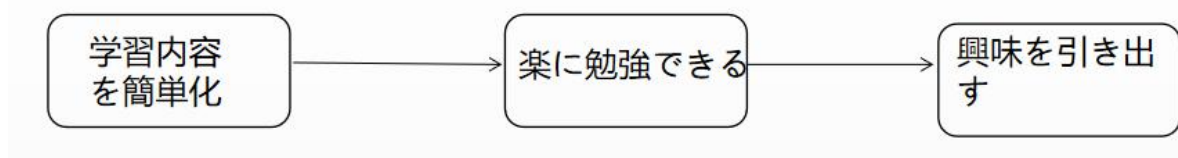


図 1 従来のカタカナ語学習支援の先行研究

これによって日本語学習者の挫折を防ぎ、カタカナ語学習意欲を向上させることを目指している。しかし、簡単な勉強をさせることだけが語学学習の支援方法ではない。様々なスキルの学習で、上達のためには適度な負荷をかける学習が必要だと言われてきた[10]。語学学習においても、学習対象である言語を日常生活の中で多く浴びることが上達の近道だと言われている[11]。中国人の日本語学習者がカタカナ語回避現象を引き起こすのにはいくつかの要因がある。特に大きな要因は、1) 言語として、カタカナ語は欧米言語と表音文字の性質があり、表意文字の中国語と類似度の距離があるため、2) カタカナ語の意味把握の自信不足

のため、の2つである[4]。これらを克服するには、十分な量のカタカナ語に接することが必要と考える。

本研究では、タスクの簡単化の発想を逆転し、日本語学習者がカタカナ語に慣れることができるよう、カタカナ語が周囲にあふれる環境の構築を目指す（図 2）。

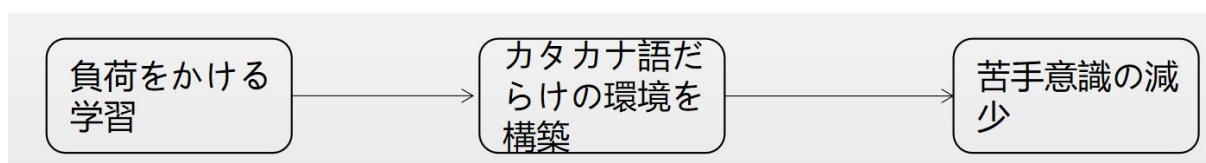


図 2 従来のカタカナ語学習支援の先行研究

そのために、普通の文章をカタカナ語だらけの読みづらい文章に変換する、日本語学習者にとっては妨害的な機能を持つシステムを開発する。このシステムの利用環境下で日本語学習者にカタカナ語を読むことを強制的に経験させ、負荷をかけた後に、通常的环境に戻すことで、日本語学習者のカタカナ語回避問題が改善されるかどうかを検証する。

第 3 章 提案手法

3.1 「EULIKO」システムについて

カタカナ語にあふれる環境を構築するために、自分の文章あるいは既存の文章を入力すると、文章中の形容詞や、名詞、動詞をカタカナ語に変換し、カタカナ語だらけの文章を生成するシステム「EULIKO」を実装した。図 3 に、EULIKO システムのユーザインタフェース画面を示す。Input 欄に変換したい文章が入力されると、まず入力された文章を形態素解析システム Mecab0.996[12]によって単語に分割し、さらに各単語の品詞を特定する。次いで、形容詞と名詞、動詞を対象として、後述する 2 つのモードそれぞれにおける処理を行い、結果としてカタカナ語だらけの文章を生成して Output 欄に出力する。このシステムを利用者が日常的に使用し、カタカナ語に変換された文章を読むことで、カタカナ語への心理的抵抗感を軽減し、回避現象の改善を行うことを目指す。

EULIKO システムには日常モード (Normal) と EX モード (Extend) の 2 つのモードがある。図 3 左下にある、モード切り替えのボタンによってこれらのモードを切り替えられる。図 4 に、入力文の 1 例と、それを 2 つのモードで変換した例を示す。

日常モード (図 3 中央) では、「カタカナ言い換え辞典[13]」を用いた単語の直接変換を行う。この辞典には、日本人の生活でよく用いられるカタカナ語とその意味 (通常の日本語の単語) が登録されている。入力した文章中の日本語の単語がこの辞典に収録されている場合、この単語を対応するカタカナ語に自動的に置き換える。このモードは、後述する EX モードと比べ、カタカナ語に変換される語数が少ないため、日本語学習の初心者に適していると考えられる。

EX モード (図 4 下部) では、入力した文章に含まれる単語を英単語に置き換え、続いてその英単語を宮本の英語→発音記号→カタカナ語の方法[14]によりに変換し出力する。EX モ

ードは、日常モードより語彙が多い和英辞書のデータベース[15]を使用している。この辞書には大部分の日本語単語が含まれているため、EX モードでは日常モードと比べ、カタカナ語に変換される単語の割合は高くなっている。また、人によって適度な認知負荷はそれぞれ違うため、EX モードには変換率を調整するスライダーが付加されており（図3のInput欄の下部）、出力されるカタカナ語の数をコントロールできるように0～100%の間でカタカナ語への変換確率を設定することが可能である。EX モードは、日常モードよりも日本語スキルが高い学習者に適していると考えられる。



図 3 EULIKO システムのユーザインタフェース

- **入力文：**

芸術団は年に4回の公演を行うことが伝統で決まっておりましたが、私が代表を務めた代から大学からの援助が80%減ってしまい、芸術団はスポンサーの支援を受けなければ運営することが難しい状態でした。

- **日常モードでの出力文：**

アートチームはイヤーに4ラウンドの公演を行うことが伝統で決まっておりましたが、ミーが代表を務めた代からカレッジからの援助が80%減ってしまい、アートチームはスポンサーのサポートを受けなければ運営することが難しいスタートでした。

- **EXモードでの出力文：**

芸術ボディーはイヤーに4カウンターフォーオカレンシーズのパブリックパフォーマンスを行うことがトゥラディクションで決まっておりましたが、私がリプレゼンタティブを務めたサブスティチューションからユニヴァーシティからのアシスタンスがエイティ%減ってしまい、芸術ボディーはスポンサーのサポートを受けなければ運営することが難しいステイトでした。

図 4 EULIKO システムによる変換の例

なお、EULIKO システムと類似したシステムとして、「ルー語変換システム」[16]がある。このシステムは、お笑い芸人のルー大柴氏が話すような、日本語とカタカナ英語を混ぜた文を自動生成するシステムである。機能的には、EULIKO システムとほぼ同じであるが、EULIKO システムは中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象を解決することを目指しているのに対し、ルー語変換システムは、カタカナ英語を利用して正確な英語の発音を学ぶ英語習得法[17]から着想して、日本人の英語学習支援を目的として構築したものであるらしい[16]点で、目的が全く異なっている。ルー語変換システムをそのまま本研究の目的に応用することも可能ではあるが、ルー語変換システムでは変換の仕方や度合を調整できないため、詳細な評価実験実施のために EULIKO システムを実装した。

第4章 予備的インタビュー調査

4.1 予備的インタビュー調査の概要

中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象の改善を目的として設計した EULIKO システムは、実際の使用中で回避現象が改善できる可能性を明らかにするため、予備的インタビュー調査を行った。具体的なやり方は下記のように示す。

インターネット上で集めた3つのニュース記事（付録1）を EULIKO システムを用いて変換し（付録2）、3人の中国人日本語学習者にまず変換後の文章を読んでもらった。続いて、記事の原文を読んでもらった。最後に、システムに対する感想を尋ねた。

4.2 インタビュー調査結果と考察

- 参加者1：日常モードを使用した。最初に変形した記事が読みにくいと思ったが、しつかり読むとカタカナ語の理解ができるようになってきた。原文を読んだ際は、文章を読むことが簡単になった気がした。
- 参加者2：日常モードを使用した。非常に面白いシステム。カタカナ語の文章を読むとともに、忘れた英単語も思い出した。カタカナ語と英語両方同時に学習できるようになった。
- 参加者3：100%の EX モードを使用した。すごく読みづらいが、その後日常モードも体験した。システムを使用する前より、カタカナ語が難しい感じが緩和した。

この結果から、EULIKO システムで変換した文章を読むことにより、中国人日本語学習者におけるカタカナ語への心理的抵抗感が軽減することが示唆され、カタカナ語の回避現象を改善する可能性が示唆された。

第 5 章 本実験について

5.1 実験の概要

本実験の目的は、EULIKO システムの利用が回避現象の発生の程度に影響を与えるかを検証することである。実験では、実験参加者らに EULIKO システムを使用してもらい、使用の前後におけるカタカナ語の回避数（カタカナ語を選択しない数）を比較する。実験参加者は、著者らが所属する大学院大学の中国人留学生 16 名とする。

実験を実施する上での第一の難関とは参加者に実験の意図を隠しておくことである。もし、実験の意図を参加者に推測されると、結果に大きな影響を与えてしまう。推測を防ぐために、実験の各ステップ中にダミーのタスクを入れる。また、実験を 2 つの部分に分割し、2 人の異なる実験者（実験者 A と実験者 B）の別の実験と称して実施する（図 5）。

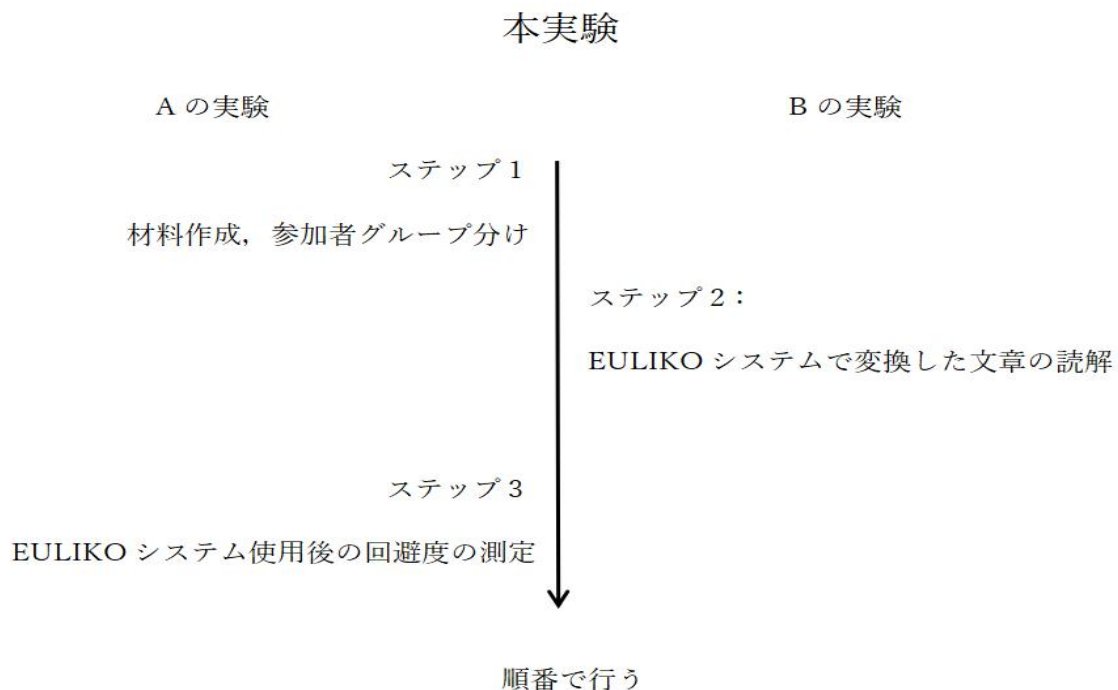


図 5 本実験の流れ

5.2 実験手順

本実験は、以下の 3 つのステップで構成される。

5.2.1 ステップ 1：事前準備（テスト作成，参加者グループ分け）

本実験の前提として、中国人学習者が回避するカタカナ語は、その学習者が以前に学習したことがあるカタカナ語である必要がある。習ったことがないカタカナ語は、そもそも意味が分からず使用できないため、用いない場合でも「回避」という行為に相当しない。そのため、まず、日本語能力試験 N1, N2, N3 レベルの適切なカタカナ語と非カタカナ語それぞれ 64, 14, 13 個を選出し、カタカナ語と同じ意味の非カタカナ語の日本語との言い換えテストを 16 名の実験参加者に解いてもらう（付録 3）。この実験は、実験者 A の実験と称して行う。全員が正解したカタカナ語のみを取り出し、後述するステップ 3 の回避度のテストに用いる。

また、羅[4]により、学習者の回避現象は日本語能力が高いほど、減少する。そのため、実験参加者の日本語能力試験のレベルと前述の言い換えテストの結果を用いて、日本語レベルの分布が同じになるように 8 名ずつの実験群と対照群に分ける。

5.2.2 ステップ 2：EULIKO システムで変換した文章の読解

新聞や論文など 500 文字程度の文章を 10 個集め、EULIKO システムにより変換する。（日常モード 5 個、EX モード 5 個。変換率はそれぞれ 20, 40, 60, 80, 100 各 1 個）実験群には、変換後の文章を読んでもらった後、各文章の理解度を測る 2, 3 件の問題から成るテストを行ってもらい、アンケートに回答してもらう。このテストとアンケートは本実験の意図を参加者に推測されないようにするために行うダミーである。対照群には、文章の変換前の原文を読んでもらい、同様の手順を行う。本ステップは実験者 B の実験と称して行

い、実験参加者にはステップ1とは無関係であると思わせる。ダミーのために作ったアンケート表は下記で示す（表 1）：

設問 1	日本の記事を読むのが好きですか
設問 2	日本語を読むときは、設問を先に読むのが好きですか
設問 3	このテストは私にとってとても難しいものでした
設問 4	日本語の読解が得意だと思いますか
設問 5	日本語のテストで読解の時間を気にしている
設問 6	採点する読解で私は緊張になる
設問 7	読書中に知らない単語が出てきたら、とても気になる。
設問 8	このテストについてどう思いますか？

表 1 ステップ2 アンケート項目表

5.2.3 ステップ3：EULIKO システム使用後の回避度の測定

ステップ1で収集したカタカナ語を利用して、合計30項目の問題から成るオリジナルのテストを作成する（図 6. 全文は付録4）。テストは日常的な文章の穴埋め問題である。正解となる選択肢にはカタカナ語と非カタカナ語の2つがあり、どちらを選択しても、間違いと違和感がない。この問題を用いて、被験者には自分の直感で判断して答えを選択してもらう。実験参加者がカタカナ語を選択しない場合は回避をしていると判定する。最後は実験群と対照群それぞれのデータを分析し、回避の程度を比較することで、システムの有効性を考察する。最後はアンケート問題（表 2）に回答してもらう。アンケート問題の選択肢は「非

常に賛成，賛成，普通，反対，非常に反対」の五つで構成され，「非常に反対」から「非常に賛成する」までそれぞれ 1 点から 5 点をつける最後は各群の点数を統計する．なお，本ステップは実験者 A の実験と称し，実験参加者にはステップ 2 とは無関係であると思わせるために，ステップ 1 の続きとして被験者に教示する．後日（実験者 B のステップ 2 が終わってから）行う．

1. 車の速度が法定速度より 50 キロ _____ したので，このままでは警察に捕まってしまう．
A 超過 B 扇風機 C ファン D オーバー
2. 竹内はバスケの全国大会決勝戦で 30 _____ を決める大活躍をしたが，試合は負けてしまった．
A ポイント B 共同作業 C チームワーク D 点

図 6 テスト文例文

設問 1	日本語の会話でカタカナ語を使うことはほとんどない
設問 2	日本語で文章を書くとき，カタカナ語を使うことはほとんどない
設問 3	他に選択できる語彙があれば，カタカナ語を使うことはあまりない
設問 4	カタカナ語の使用は自分の表現に影響を与えないと感じている
設問 5	音節の少ないカタカナ語を使うことが多い
設問 6	英語の発音に近いカタカナ語を使うことが多い
設問 7	日常生活にあるカタカナ語を使うことが多い

設問 8	一般的なカタカナ語を使うことが多い
設問 9	カタカナ語の使用を避けることで、コミュニケーションが円滑になる気がします
設問 10	カタカナ語の使用を避けることで、ミスを減らすことができると感じています。
設問 11	カタカナ語の使用を避けることは、日本語能力の向上につながらないと感じている。

表 2 ステップ 3 のアンケート問題

5.3 本実験の結果

5.3.1 ステップ 1 の結果

ステップ 1 の言い換えテストで 16 名の参加者全員が正解した言葉を表 3 に示す。

アイドル 偶像	コイン 硬貨	サンプル 見本	テーブル 机	クリーニン グ 洗濯	サイン 署名	スポーツ 運動	ビル 建物
イメージ 印象	コース 課程	ショッピング グ 買い物	デザイン 設計	メディア 媒体	サラリーマ ン 会社員	セーブ 保存	プラン 計画
オーバー 超過	コスト 費用	ショップ 店	テスト 試験	メロディー 旋律	ゼロ 零	チケット 切符	チャンス 機会
オフィス 事務所	コピー 複写	スケジュー ル 日程	ニュー 新しい	ライス 米	フリー 自由	ペン 筆	ポイント 点
キャンセル 取り消す	コミュニケ ーション 交流	スピーチ 演説	バランス 均衡	レベル 水準	マーケット 市場	レポート 報告書	ビデオ 映像
グラフ 図；表	サイエンス 科学	スピード 速度					

表 3 ステップ 1 の結果言葉

日本語レベルと日本語の学歴時間が同じになるように分ける．言え替えテストの結果により以下のように 8 名ずつの実験群と対照群をランダムで分けた．（実験群は 1-8 号，対照群は 9-16 号．各グループでは N1 の参加者 5 名 N2 の参加者 3 名がいる（表 4））

実験群		対照群	
1 号 (N1)	1000 時間以上	9 号 (N1)	1000 時間以上
2 号 (N1)	1000 時間以上	10 号 (N1)	1000 時間以上
3 号 (N1)	1000 時間以上	11 号 (N1)	1000 時間以上
4 号 (N1)	500-1000 時間	12 号 (N1)	500-1000 時間
5 号 (N1)	300-500 時間	13 号 (N1)	300-500 時間
6 号 (N2)	500-1000 時間	14 号 (N2)	500-1000 時間
7 号 (N2)	300-500 時間	15 号 (N2)	500-1000 時間
8 号 (N2)	300-500 時間	16 号 (N2)	300-500 時間

表 4 グループ分け

5.3.2 ステップ2の結果

参加者がより丁寧に読めるようにするため、各文章の理解度を測るダミーの問題は点数が付けた。さらに「全員の成績は最後ランキングの形式で登録するよ」という教示を行い、参加者の競争意識を喚起し、最後は明らかな結果を取るのが目指す。結果は10個文章を読んだかかった時間(図7)は実験群95分、対照群60.625分となり、実験群は対象群より56%の時間が上がった。有意差検定はSPSS(バージョン26)でt検定法を使用する(図7)。有意確率 p は $0.001 < 0.05$ 。ステップ2の実験群と対照群の読解時間での有意差は認められた以上の結果で実験群の読解はより参加者に困難感を与えるのがわかった。

グループ統計量				
群	度数	平均値	標準偏差	平均値の標準誤差
時間	実験群	8	95.00	18.540
	対照群	8	60.63	11.880

独立サンプルの検定										
等分散性のための Levene の検定				2つの母平均の差の検定						
F 値		有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両側)	平均値の差	差の標準誤差	差の 95% 信頼区間		
								下限	上限	
時間	等分散を仮定する	2.733	.121	4.416	14	.001	34.375	7.785	17.678	51.072
	等分散を仮定しない			4.416	11.919	.001	34.375	7.785	17.400	51.350

図7 ステップ2 かかった時間と t 検定の結果

アンケート 問題3の結果は下記の図で示す

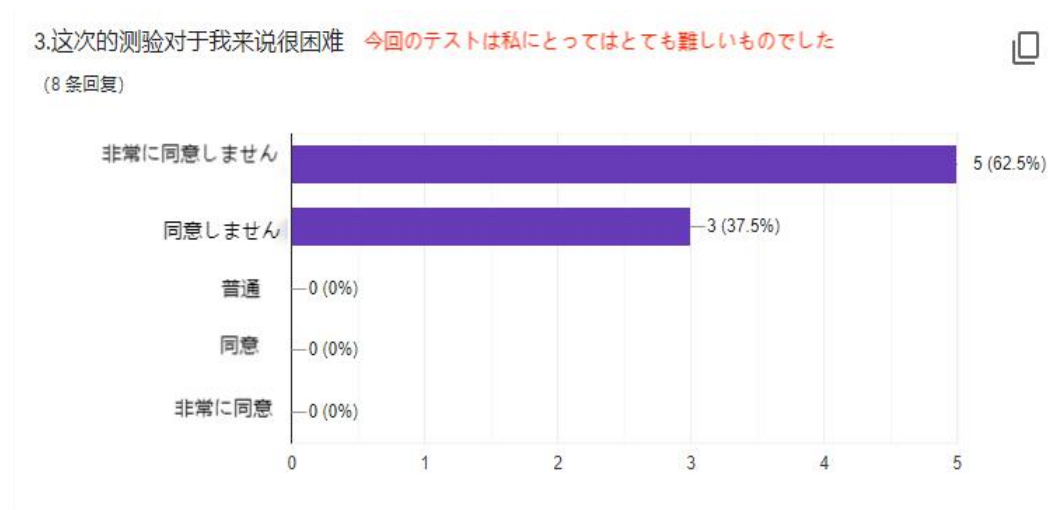


図 8 ステップ 2 のアンケート問題 設問 3 (対照群) の結果

アンケート 問題 3 の結果によって、対照群 8 名の参加者はステップ 2 の読む実験で難しいとは思わなかったということがわかった。その逆に、実験群では難しいと感じなかった人は 2 名のみ、残った 4 名は普通、2 名は難しいと感じたことがわかった。ステップ 2 でかかった時間の結果と加え、中国人参加者に対し、EULIKO で変換した文章は変換前より難しくなる。という結果ができた。

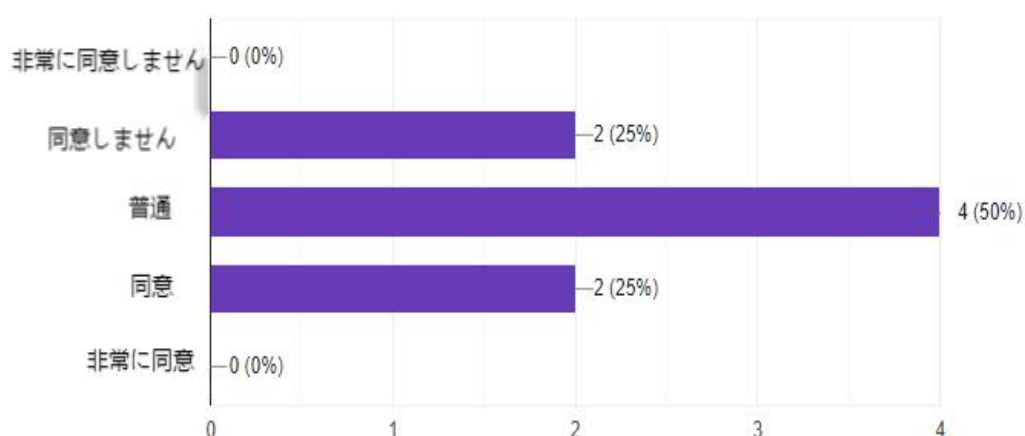


図 9 アンケート問題設問 3（実験群）の結果

5.3.3 ステップ 3 の結果とアンケート結果での考察

ステップ1で収集したカタカナ語を利用して、合計 30 項目の問題から成るテスト文の結果は下記の（図 10）で示す。

各群の問題数の回数は（8 名の参加者は 30 項合計 8×30 ）240 問である。実験群非カタカナ語の選択回数は 74 回（回避と認定する）。カタカナ語選択回数は 166 回（回避しなかった）。対照群は非カタカナ語の選択回数は 105 回（回避と認定する）カタカナ語選択回数は 135 回（回避しなかった）。アンケート問題の答えは 1 点から 5 点（非常に反対から非常に賛成）までつける。アンケートの群平均成績は（表 6）のように示す。

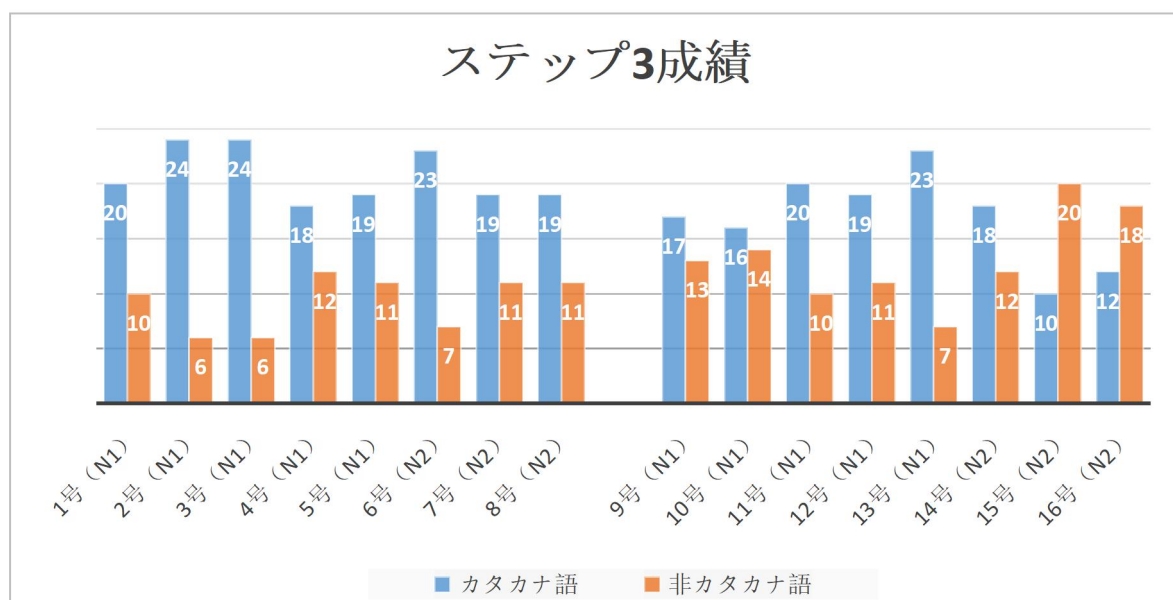


図 10 ステップ 3 成績

参加者	時間	カタカナ語	非カタカナ語
1号 (N1)	1000時間以上	20	10
2号 (N1)	1000時間以上	24	6
3号 (N1)	1000時間以上	24	6
4号 (N1)	500-1000時間	18	12
5号 (N1)	300-500時間	19	11
6号 (N2)	500-1000時間	23	7
7号 (N2)	300-500時間	19	11
8号 (N2)	300-500時間	19	11
総計		166	74
9号 (N1)	1000時間以上	17	13
10号 (N1)	1000時間以上	16	14
11号 (N1)	1000時間以上	20	10
12号 (N1)	500-1000時間	19	11
13号 (N1)	300-500時間	23	7
14号 (N2)	500-1000時間	18	12
15号 (N2)	500-1000時間	10	20
16号 (N2)	300-500時間	12	18
総計		135	105

表 5 ステップ 3 成績

	実験群 (平均)	対照群 (平均)	全体 (平均)
Q1	3.25	2.5	2.875
Q2	3.875	3.625	3.75
Q3	3.125	3.625	3.375
Q4	3.5	3.375	3.4375
Q5	3.625	3.625	3.625
Q6	3.875	4.25	4.0625
Q7	4.375	4.375	4.375
Q8	4.375	4.375	4.375
Q9	2.625	2.625	2.625
Q10	2.75	2.625	2.6875
Q11	3.875	3	3.4375

表 6 ステップ 3 アンケート問題の成績

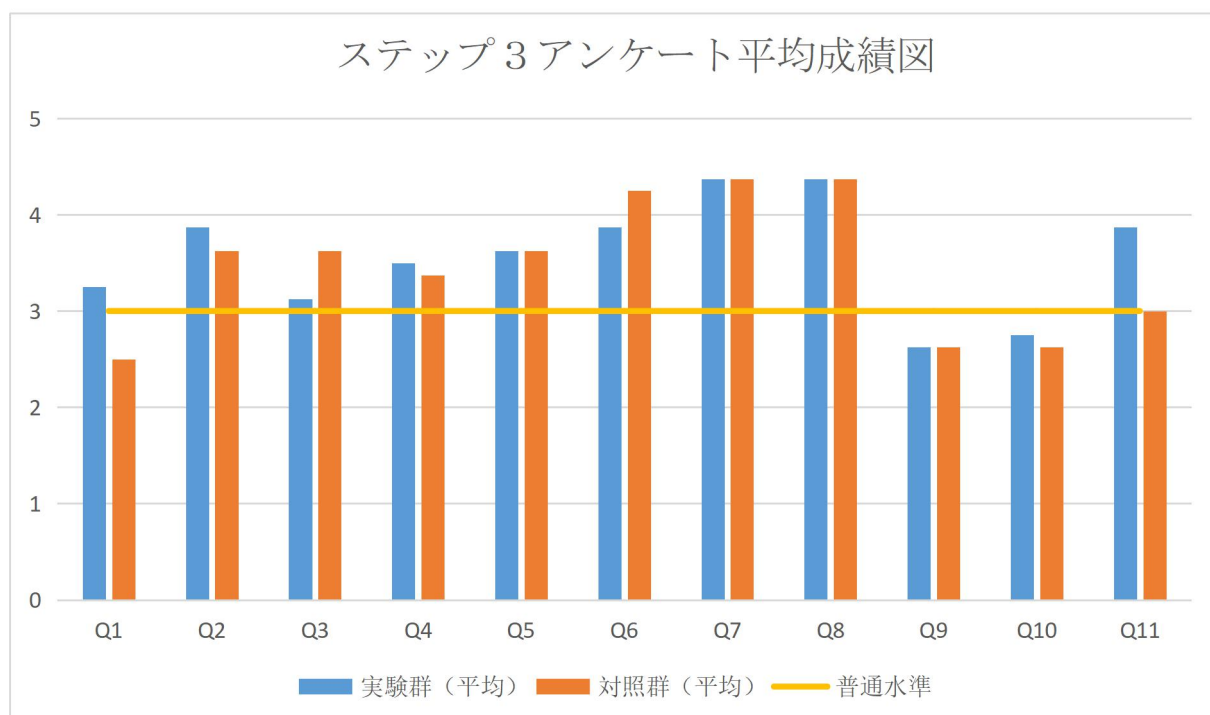


図 11 ステップ 3 アンケート問題の平均成績

アンケート結果の考察は実験結果からの分析は、実験群と対照群では基本的に大きな心理的差異は生じず（図 11）、実験者のカタカナ使用に対する意識はやはり一貫性に基づくものが多く、グループ分けの客観性を側面から反映していると考えられる。アンケート問題 1「日本語の会話でカタカナ語を使うことはほとんどない」のみ異なる結果が得られた（実験群 3.25、対照群 2.5）、実験群の方が日本語での会話でカタカナ語を使う頻度が少ない傾向であることが示されたが、実験結果によると、実験群は対照群より多くのカタカナ語を選択した。つまり、話し言葉にカタカナ語を多く使うことに回避がある実験者にとって、このシステムがより有効的な可能性が示唆された。残りの設問 2～8 では、実験群と対照群とも普通以上「賛成」という結果が出る傾向にある。まとめると、今回の実験群と対照群の参加者は以下の特徴が現れている。1、文章を書く時、カタカナ語を使う頻度が少ないと考えられている。2、非カタカナ語があればカタカナ語を使わないようにする。つまり回避現象がある。3、カタカナ語を使わなくても、言葉の表現に影響がないと考えている。4、日常的によく使われる簡単なカタカナ語を積極的に取り組みたいと考えている。しかし、アンケートのデータの量は少ないため、これ以上の観点が証明できるまでまた実験が必要と考えられる。

5.3.4 本実験の結果と考察

実験群非カタカナ語の選択回数 74 回。カタカナ語選択回数 166 回。対照群は非カタカナ語の選択回数は 105 回カタカナ語選択回数は 135 回（図 12）。以上のデータで有意差検定を行う。本研究の有意差検定は SPSS（バージョン 26）でカイ二乗検定法を使用する。合計 480 項目 > 40 、各群の各項目の選択回数は 5 回より多いから、Pearson のカイ二乗の結果を参照する。カイ二乗の結果は：有意差の確率は p は $0.003 < 0.05$ （図 13）。実験群と対照群の有意差は認められた。実験群のカタカナ語回避回数は対照群より 31 回減少し、約対照群の 30% が減少した、以上の結果の下で EULIKO を用いることで中国人日本語学習者のカタ

カナ語回避現象が改善できるのがわかった。提案システム EULIKO の有効性が示唆された。

群と選択状況のクロス表

度数		選択状況		合計
		非カタカナ語	カタカナ語	
群	実験群	74	166	240
	対照群	105	135	240
合計		179	301	480

図 12 群れと選択状況のクロス表

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)	正確な有意確率 (両側)	正確な有意確率 (片側)
Pearson のカイ 2 乗	8.561 ^a	1	.003		
連続修正 ^b	8.018	1	.005		
尤度比	8.594	1	.003		
Fisher の直接法				.005	.002
線型と線型による連関	8.544	1	.003		
有効なケースの数	480				

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 89.50 です。

b. 2x2 表に対してのみ計算

図 13 カイ 2 乗検定結果

第 6 章 おわりに

6.1 全体のまとめ

本研究では、中国人日本語学習者を対象として、カタカナ語の回避現象の改善を目標とし、日本語をカタカナ語に変換することで、強制的にカタカナ語を読ませるシステムを提案した。実装した EULIKO システムは、自分が書いた文章や既存の文章を入力すると、これをカタカナ語だらけの文章に変換するシステムである。このシステムを用いることで中国人日本語学習者のカタカナ語回避現象が改善されるという仮説を提出して、予備実験と本実験を行った。予備的なインタビュー調査を通し、システムが回避現象の改善に可能性があると示唆された。本実験と有意差検定の結果を通して、当初の仮説通り、対照群より実験群の回避回数が 30% 減少したため、中国人日本語回避現象が改善できたのがわかった。EULIKO システムの有効性が示唆された。

6.2 今後の課題

今回の実験では、被験者 16 人で実験を行ったため、データ数が十分ではない。提案手法の有効性をより厳密に実証するためには、より多くの人数による継続的な実験が必要であると考えられる。本システムの使用により、被験者の回避能力が向上することがわかったが、本調査では負荷条件の違いによる被験者の回避能力の変化については調べておらず、今後のプロジェクトで具体的な回避能力の変化について検討することが望まれる。

謝辞

本研究を進めるにあたり，様々な助言やご指導をしてくださった，西本一志教授，高島健太郎講師に，この場をお借りして心より御礼申し上げます。

本研究をより良いものにするために，本研究におけるゼミにおいての意見や雑談からの意見を発言してくださって，西本研メンバーの方々に，また他の研究室メンバーの方々に，この場をお借りして心より御礼申し上げます。

最後，西本研究室の劉俊氏には実験主催者 B として，ステップ 1 と 3 の実験を行っていただきました．ここで感謝申し上げます．すべての実験参加者は忙しい時間を割いて協力してくれました．誠にありがとうございました．

参考文献

- [1] 文部科学省外国人留学生の受け入れについて,
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/1306886.htm (2020年8月16日確認)
- [2] 外国人学生のための「アルク進学フェア 2001」アンケート集計結果(アルク『日本語ジャーナル』調べ), アルクプレスリリース報道資料, 2001年7月22日.
- [3] 陣内正敬: 日本語学習者のカタカナ語意識とカタカナ語教育[J], 言語と文化=言語と文化, 関西学院大学, 2008, pp. 49-60.
- [4] 羅容華: 中国人日本語学習者の外来語回避現象に関する調査研究, 2015, pp. 6-37.
- [5] 諏訪いずみ, 他: 日本語学習者のカタカナ語理解を支援する英単語検索システムの検討, 電子情報通信学会論文誌, Vol. J89-D, no. 4, 2006, pp. 799-803.
- [6] 赵茜: 中国人日语学习者回避现象—以 V-V 型复合动词使用为中心, 湖南大学硕士学位论文论文, 2013, pp. 45-61.
- [7] 陳 雯: 第二言語使用における慣用句の回避現象 —第一言語慣用句との類似度に着目して— 言語学論叢 オンライン版 第8号 (通巻 34号 2015)pp. 98
- [8] 竹内茜, 大平幸, 大谷晋也: ウェブを用いた日本語の音韻とカタカナ語(外来語)習得システムの開発, 多文化社会と留学生交流, 大阪大学留学生センター研究論集, 14, pp. 33-40.
- [9] 盧, 他: KataLi: 中国人留学生カタカナ語聞き取りの弱点に着目ドリル型学習システム, 教育システム情報学会誌, Vol. 24, no. 4, 2007, p. 323.
- [10] 認知負荷を考慮して学習効果を高めるには,
<http://www.ipii.co.jp/archives/blog/認知負荷を考慮して学習効果を高めるには/> (2021年12月1日確認)

- [11] 日本人が英語を身につける「最短ルート」はこれだ,
<https://diamond.jp/articles/-/166513> (2021 年 12 月 1 日確認)
- [12] Mecab0.996, <https://taku910.github.io/mecab/#install-windows> (2021 年 10 月 19 日
確認)
- [13] カタカナ言い換え辞典,
<https://support.office.com/ja-jp/>, (2021 年 3 月 19 日確認)
- [14] 宮本：英語をカタカナ表記に変換する,
<https://tech.morikatron.ai/entry/2020/05/25/100000> (2021 年 10 月 21 日確認)
- [15] jamdict, <https://libraries.io/pypi/jamdict> (2021 年 10 月 22 日確認)
- [16] どんなページもルー大柴ナイズ,
<https://e8y.net/blog/2006/12/31/p139.html> (2021 年 12 月 16 日確認)
- [17] 池谷裕二：魔法の発音 カタカナ英語, 講談社, 2004.

付録 1

予備実験の記事原文

一

「首里城で火事 再建のために多くの人が応援」

10 月 31 日、沖縄県那覇市にある有名な城の首里城で火事がありました。

火事は、夜中から 11 時間も続きました。その結果、首里城の中心になっている正殿など、全部で 7 つの建物と、500 年ぐらい前の貴重な絵や茶わんなどが焼けてしまいました。ちょうどその時、首里城では、10 月 27 日から毎年行われている「首里城祭」というお祭りが始まっていて、いろいろなイベントが行われているところでした。火事のあと、那覇市は、焼けた建物を再建するために応援してほしいとインターネットで呼びかけ、お金を集めています。市の目標は 1 億円でしたが、すでに、11 月 7 日の昼までに 2 万 7000 人以上から 3 億 8000 万円ぐらい集まりました。

政府も必要お金を準備して、再建できるようにすると言いました。政府によると、1992 年ごろに首里城の建物を新しく建てたときにかかったお金は、73 億円ぐらいでしたが、そのときと今では物価が違うため、今建てるとどのぐらいかかるか、まだわかっていません。ほかにも、建物を建てるのに必要な木や、昔の建物を建てる技術を持つ人をどうやって探すかなど、多くの問題があるということです。また、このニュースを聞いて、日本各地の城では、火事を防ぐ対策を急いで見直しているということです。関係者は、「首里城の火事は決して人ごとではない」と話しています。

二

「LINE の取り消し機能」

日本では、人に連絡する手段として、多くの人がスマートフォンアプリの「LINE」を使っています。約 7,000 万人の日本人が LINE を利用しているそうです。12 月 13 日、LINE は、24 時間以内であれば、自分が送ったメッセージを取り消せる機能を追加しました。自分の画面から、そのメッセージが消えるだけでなく、相手のスマートフォンの画面からも消えます。これまでは、送る相手や、文章を間違えたときに、その内容を取り消したいと思ってもできませんでした。この機能は、相手がまだ内容を確認していなくても、確認していても取り消すことができます。また、文章だけでなく、写真やスタンプなども取り消せます。しかし、完全に送らなかったことになるわけではありません。取り消した後には、取り消したという内容が自分と相手の画面に表示されます。

この機能を追加するにあたって、LINE は約 8,500 人にアンケートを取りました。アンケートによると、83% の人が間違えてメッセージを送った経験があり、そのうち 19% の人が送る相手を間違えたそうです。間違えて送って、それを相手が読んでしまっても、笑って済ませることができるならいいですが、自分も相手も嫌な思いをしないように気をつけたいですね

三

「NHK 受信料」 最高裁は、12 月 6 日、NHK が受信契約の申し込みに応じない男性に対して起こした裁判で、テレビを設置した人に受信契約を義務づける放送法の規定は憲法に違反しないとの判断を初めて示しました。また、契約の成立は、NHK が契約の承諾を求める裁判を起こして判決が確定した時とし、支払いの義務は、テレビなどを設置した時までさかのぼって生じるという判断も示しました。この判決によって、契約を拒み続けていた男性は、8 年分の受信料約 20 万円を支払うことになります。

日本の公共放送である NHK は、受信料を財源としています。受信料は、口座振替で 2 か月払いの場合、地上放送が月額 1,260 円、衛星放送を含むと月額 2,230 円です。主に戸別訪問で契約を依頼していますが、NHK での不祥事が続いた 2004 年以降、受信料の不払いが急増しました。その後 NHK は、支払い率回復のために、支払い督促などの法的手段や、受信料業務の外部委託での徴収強化に転じて、2017 年 3 月末には、支払い率 79 パーセントと過去最高となりました。しかし一方で、受信契約の消費者相談も 10 年間で 4 倍に増加しています。今回の最高裁判決を受けて、NHK は受信料を徴収しやすくなったといえますが、公共放送としての姿勢が今まで以上に問われるようになるでしょう。不払いの解消や、パソコンやスマホでの視聴に対する受信料をどうするかという問題もある中、公平な受信料負担のあり方を探る必要があります。

付録 2

予備実験の変換文

一「首里城で火事再建のために多くのマンがチアリーディング」

10 ムーン 31 デー，沖縄県那覇シティーにある有名なルークの首里城で火事がありました。火事は，夜中から 11 タイムも続きました。その結果，首里城の中心になっている正殿など，全部で 7 つのビルディングと，500 イヤーぐらいプレの貴重なピクチャーや茶わんなどが焼けてしまいました。ちょうどその時，首里城では，10 ムーン 27 デーから毎年行われている「首里城祭」というおフェスティバルが始まっていて，いろいろなイベントが行われているところでした。火事のあと，那覇シティーは，焼けたビルディングを再建するためにチアリーディングしてほしいとインターネットで呼びかけ，お金を集めています。シティーの目標は 1 億サークルでしたが，すでに，11 ムーン 7 デーの昼までに 2 万 7000 マン以上から 3 億 8000 万サークルぐらい集まりました。ガバメントもニーズなお金を準備して，再建できるようにすると言いました。ガバメントによると，1992 イヤーごろに首里城のビルディングを新しく建てたときにかかったお金は，73 億サークルぐらいでしたが，そのときと今では物価が違うため，今建てるとどのぐらいかかるか，まだわかっていません。ほかにも，ビルディングを建てるのにニーズなツリーや，昔のビルディングを建てるテクノロジーを持つマンをどうやって探すかなど，多くのプロブレムがあるということです。また，このニュースを聞いて，ニホン各地のルークでは，火事を防ぐ対策を急いで見直しているということです。リレーションシップ者は，「首里城の火事は決してマンごとではない」と話しています。

二

「LINE のアンドゥファンクション」

ニホンでは，マンに連絡する手段として，多くのマンがスマートフォンアプリの「LINE」を使っています。約 7, 000 万マンの日本人が LINE を利用しているそうです。12 ムーン 13 デー，LINE は，24 タイム以内であれば，自分が送ったメッセージを取り消せるファンクションを追加しました。自分の画面から，そのメッセージが消えるだけでなく，パートナーのスマートフォンの画面からも消えます。これまでは，送るパートナーや，テキストを間違えたときに，その内容を取り消したいと思ってもできませんでした。このファンクションは，パートナーがまだ内容を確認していなくても，確認していても取り消すことができます。また，テキストだけでなく，フォトやスタンプなども取り消せます。しかし，完全に送らなかったことになるわけではありません。取り消した後には，取り消したという内容が自分とパートナーの画面に表示されます。

このファンクションを追加するにあたって，LINE は約 8, 500 マンにアンケートを取りました。アンケートによると，83% のマンが間違えてメッセージを送った経験があり，そのうち 19% のマンが送るパートナーを間違えたそうです。間違えて送って，それをパートナーが読んでしまっても，笑って済ませることができるならいいですが，自分もパートナーも嫌な思いをしないようにガスをつけたいですね。

三

「NHK レシービングフィー」シュープリームコートは、トゥエルブムーンシックスデイ、NHK がレシービングコントラクトのアプリケーションに応じないマンに対して起こしたトゥライアルで、テレビジョンを設置した人にレシービングコントラクトを義務づける放送ローのステイピュレーションはコンスティチューションにヴァイオレーションアーティクルいとのジャジメントを初めて示しました。また、コントラクトのフォーメーションは、NHK がコントラクトのコンセントを求めるジャッジシールを起こしてジュディシャルデシジョンがデシジョンしたタイムとし、支払いのデューティーは、テレビジョンなどを設置したタイムまでさかのぼって生じるというジャジメントも示しました。このジュディシャルデシジョンによって、コントラクトを拒み続けていたマンは、エイトイヤーミニットのレシービングフィー約トゥエンティ一万イエンを支払うことになります。

ジャパンのパブリック放送である NHK は、レシービングフィーをソースオブファンズとしています。レシービングフィーは、アカウントトゥランスファーでトゥーか月払いのケース、アバブグラウンド放送が月額 1, 260 イエン、衛星放送を含むと月額 2, 230 イエンです。チーフに戸別コールでコントラクトをリクウェストしていますが、NHK でのスキャンダルが続いた 2004 イヤーオンアンドアフター、レシービングフィーの不払いがラピッドインクリースしました。アフターザット NHK は、支払いレイトリストアレイションのグッドに、支払いアージなどのリーガル手段や、レシービングフィービジネスのアウトウサイド委託でのコレクションストウレングスニングに転じて、2017 イヤー 3 エンドオブザマンスには、支払いレイト 79 パーセントとザパーストモウストとなりました。しかしワンで、レシービングコントラクトの消費パーソンコンサルテーションも 10 年間でフォートゥワイスにインクリースしています。ジスタイムのシュープリームコートジュディシャルデシジョンを受けて、NHK はレシービングフィーをコレクションしやすくなったといえますが、ユー共放送としてのポスチュアーがナウまでノットレスザンに問われるフォームになるでしょう。不払いのキャンセレイションや、パーソナルコンピューターやスマホでのルッキングアンドリスニングに対するレシービングフィーをどうするかというクエスチョンもあるインサイド、チョップトバードックルートなレシービングフィーバードウンのあり方を探るネセサリーがありアピアリングザットです。

付録 3

ステップ 1

わざと入れたフェイク言葉
アイドル 明星 偶像
ジャンボ 革 巨大
ソフトウェア 処理機 情報
カムバック 取り戻す 咲き
グレー 褐色 灰色

N3(63 個)

1. アイディア 考え
2. アドバイス 忠告
3. イメージ 印象
4. タイマー 時期
5. オープン 開ける
6. キャンセル 取り消す
- 7.グラウンド 運動場
8. グループ 集団
9. コイン 硬貨
10. コース 課程
11. コスト 費用
12. コミュニケーション 交流
13. サイン 署名
14. シーズン 季節
15. ショッピング 買い物
16. ショップ 店
17. スクール 学校
18. スタート 始める
19. チケット 切符
20. チャンス 機会
21. ストップ 停止
22. アクション 行動
23. テスト 試験
24. デザイン 設計
25. サラリーマン 会社員
26. スポーツ 運動
27. ゼロ 零
28. センター 中央
29. テキスト 教科書
30. ドア 扉

31.ペン 筆
32.テーブル 机
33.テスト 試験
34.ビル 建物
35.スピーチ 講演
36.アクション 行動
37.メディア 媒体
38.ショー 展示会
39.エンジン 発動機
40.オフィス 事務所
41.カムバック 取り戻す
42.コピー 複写
43.ダンス 踊り
44.パスポート 旅券
45.ビデオ 映像
46.グラフ 図表
47.サイエンス 科学
48.シミュレーション 模擬
49.セーブ 保存
50.オートメーション 自動制御装置
51.クリーニング 洗濯
52.コース 進路
53.コレクション 収集品
54.サンプル 見本
55.タイプ 型
56.フリー 自由
57.レベル 水準
58.アプローチ 接近
59.キャリア 経歴
60.チームワーク 共同作業
61.ライス 米
62.ニュー 新しい
63.ドライヤー 乾燥機

N2 (14 個)

64. クラシック 古典
66. レポート 報告書
67. ファースト 第一
68. タイトル 題名
69. プラン 計画
70. スケジュール 日程
71. オーバー 超過
72. バランス 均衡
73. プラス 足す
74. ファン 扇風機
75. ゲスト 客
76. ポイント 点
77. スピード 速度
78. マーケット 市場

N1 (13 個)

79. カリキュラム 教育課程
80. セレモニー 儀式
81. エンジニア 技術者
82. ポジション 地位
83. メロディー 旋律
84. モニター 監視
85. ジャンル 種類
86. ブーム 流行
87. ファンシー 空想的
88. テロップ 暴力団
89. コネクション 連続
90. スピーチ 演説
92. キャプテン 指導者

付録4

ステップ3 原文

词汇测试

姓名: 学号: 研究室所属:

认真阅读下列句子, 请从 ABCD 四个选项中选出一个你认为最恰当的答案.

1. 車の速度が法定速度より 50 キロ _____ したので, このままでは警察に捕まってしまう.
A 超過 B 扇風機 C ファン D オーバー
2. 竹内はバスケの全国大会決勝戦で 30 _____ を決める大活躍をしたが, 試合は負けてしまった.
A ポイント B 共同作業 C チームワーク D 点
3. 最近の日本ではテレビなどの _____ が衰退しており, 視聴率が低くなっている.
A 媒体 B 踊り C ダンス D メディア
4. 不動産の契約には, 契約する本人の _____ や印鑑証明が必要である
A タイトル B サイン C 署名 D 題名
5. 竹内はこの前の英語能力に関する _____ を受けて, 合格することができた.
A テスト B 停止 C 試験 D ストップ
6. 政府によるイベントがあった際には, そのイベントについてまとめられた _____ が政府のホームページに掲載される.
A レポート B 図; 表 C グラフ D 報告書
7. 結婚すると, 一人で生活をしていた時の二倍より大きい _____ がかかってしまう
A グループ B コスト C 集団 D 費用
8. 従業員の皆様は来週の日曜日に会社の餅つき大会があるので, その日の _____ を空けておい
てください.
A 始める B 日程 C スケジュール D スタート
9. 大晦日のホテルの予約が残業が入ったため, _____ にした. 悲しいなあ.
A 取り消し B 旋律 C メロディー D キャンセル
10. 菊池君はスーツに味噌汁をこぼしたため, _____ の業者に頼んで, 綺麗にした.
A コース B 洗濯 C 課程 D クリーニング
11. 私には大切な娘のだが, 彼氏のただの _____ なので, 今年の結婚は絶対に許さない!
A ショップ B 店 C 会社員 D サラリーマン
12. 年末, 東京に帰省するため, 飛行機の _____ を予約しようと思ったが, 満席だったため新幹
線の _____ を予約した.
A 事務所 B オフィス C チケット D 切符
13. 北陸地方の新鮮な魚を買うなら, 能美市 旭台の _____ に買い物に行くのがおすすめです
A 扉 B マーケット C ドア D 市場
14. 政府のアナウンスで今日の夜は停電すると報告された. 明日の会議で使うための資料を作成
中だったため, 今のうちに _____ しておこう.
A セーブ B 保存 C エンジン D 発動機
15. 今日は学校登校最終日. 明日の予定はもちろん _____ だ!! 一日中ゲームしてやる.
A パスポート B 自由 C フリー D 旅券
16. ポチャン. 女神さまが泉から姿を現して問いかけてきた. 「あなたが泉に落としたのは, こ

- の金の_____ですか?」
- A コレクション B ペン C 収集品 D 筆
17. 竹内君が就職先がようやく決まった。彼はデベロッパーに就職する予定。ビルの_____するのが楽しみのようだ。
- A 忠告 B アドバイス C 設計 D デザイン
18. テレビで日本の紅葉が見ごろだと報道された。さっそく旅行の_____を立てよう!
- A 教科書 B テキスト C 計画 D プラン
19. 澤田君は真面目で良い子と思っていたが、話してみると意外と遊び人な_____へと変わった。
- A 模擬 B 印象 C イメージ D シミュレーション
20. この問題集は難しいなあ。もう一度自分の_____に合ったものを選ぶ。
- A レベル B ショー C 展示会 D 水準
21. 総理大臣の柴田は、コロナの影響を受け、これからの働き方改革について_____した。
- A ドライヤー B 演説 C スピーチ D 乾燥機
22. デパートの化粧品売り場で、高宗化粧品株式会社が作っている試供品の_____をいただいた。お客様から大好評だった。
- A 見本 B センター C サンプル D 中央
23. 今日の午前中、犯罪者 D が東京の渋谷区に現れた。この絶好の_____を逃すわけにはいかない。
- A クラシック B チャンス C 古典 D 機会
24. 両親が宇宙を研究しているため、その子供も幼いころから_____がすきだ。
- A サイエンス B コイン C 硬貨 D 科学
25. やっぱり大阪の都心部にあるあの立派な_____は、やくざ SAWADA の巣だ。もう逃げられないぞ。
- A 建物 B シーズン C ビル D 季節
26. 今週はずっと欲しかったブランドが割引されている! 明日は友達を誘って_____に行こう!! 楽しみだ〜♪
- A 買い物 B モニター C 監視 D ショッピング
27. お父さんが長い間大切に保管している_____作品は、あの時有名な大女優 柴田さんの作品だ。
- A 映像 B ビデオ C 客 D ゲスト
28. 最近ストレスが溜まっている。気分転換に_____でもしようかな。
- A 型 B タイプ C 運動 D スポーツ
29. 資料持ち込み可の試験がある。毎日寝ていてノートを取っていないから、優秀な友達のノートを_____させてもらおう。
- A コピー B 講演 C スピーチ D 複写
30. 竹内財閥と澤田財閥は、関東と関西の絶対的資金の勢力だ。地方経済の支えのため、お互い影響しないように、ビジネスの勢力の_____を保とう。
- A バランス B 均衡 C アクション D 行動

调查问卷

完全不同意 不同意 不确定 同意 完全同意

- | | | | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ● 在用日语会话时，我较少使用外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 在用日语写作时，我较少使用外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 如果有其它词汇可以选择，我较少使用外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我觉得用不用外来语对我的表达不影响. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我倾向使用音节较少的外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我倾向使用与英语发音非常接近的外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我倾向使用熟悉的外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我倾向使用常见的外来语. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我觉得避免使用外来语，能使交流更加顺畅. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我觉得避免使用外来语，能减少出错. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ● 我觉得回避使用外来语，不利于日语能力的提高. | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |